

せいけん
詩集

第一百篇

作：近藤せいけん

『人生訓 その四』

「人生 百年」

オギャと生まれて

人の人生 やつと 百年

その間 どんな人生を歩むか

どうせ歩むなら

夢の 世の 人の ため

「よく 生きた よき 人生だった」

「俺は 生ききった 本当に」

と言いきれる

そんな 人生を

歩みたい

